

# 宮 城 県 の 農 林 水 産 業 の 概 要

## 特徴・取組

宮城県は東北地方の東南部に位置し、奥羽山脈（西部）、北上高地（北部）、阿武隈（あぶくま）高地（南部）から流れ出る河川によってつくられた肥沃な仙台平野は、東北一の広がりを持つ豊かな穀倉地帯となっている。宮城県の森林は約42万haで県土の57%を占める。

また、本県沖合は親潮と黒潮がぶつかる生産性の高い海域であり、金華山・三陸沖漁場は世界3大漁場としても有名である。

気候は、東北地方としては比較的温暖で降雪が少ない。

県内の産業構造は、平成27年国勢調査就業状態等基本集計結果では、第一次産業が4.5%、第二次産業が23.4%、第三次産業が72.1%となっている。県内総生産は、平成30年度宮城県民経済計算では、第一次産業が1.6%、第二次産業が25.4%、第三次産業が72.9%となっている。

宮城県は、肥沃（ひよく）な沖積平野が広がる米どころであり、「ひとめぼれ」「ササニシキ」に加え、「みやぎ米」のブランド力強化に向けて、新品種「だて正夢」や玄米食専用品種「金のいぶき」の生産拡大に取り組んでいる。

また、畜産も盛んで、品質の良さで全国に誇れる「仙台牛」や豚肉「宮城野豚（ミヤギノポーク）」「しもふりレッド」などを生産している。園芸は、いちご、きゅうり、トマト、ねぎなどが生産されている。

漁業では、サンマやマグロなど多様な魚種が水揚げされるほか、かきやほやなどの養殖も盛んな全国屈指の水産県となっている。

宮城県では、農業・農村の振興に関する基本的な計画である「みやぎ食と農の県民条例基本計画」を定めている。

本県の食と農を取り巻く情勢が大きく変化することを踏まえ、令和3年度を初年度とする第3期基本計画を策定。この第3期基本計画では、豊かな食、儲ける農業、活力ある農村を次の世代につなげるためには、農業者のみならず食に関係する全ての事業者や消費者が共に連携・共働することが重要であるとの考えの下、「共創力強化 ～多様な人材が豊かな未来をつくる みやぎの食と農～」をキャッチフレーズに掲げている。

## 主な農林水産物

### 大豆

県の奨励品種「ミヤギシロメ」をはじめ、様々な品種を栽培。地場の大豆加工品に利用されている。  
(収穫量全国2位)



### 肉用牛

A5、B5に格付けされた肉のみ呼称できる「仙台牛」は、品質、風味とも高く評価されている。  
(飼養頭数全国7位)



### ねぎ

伝統野菜「仙台曲がりねぎ」は、白い部分を曲げることで、食感が柔らかくなり甘みが増す。  
(収穫量全国17位)



### さめ類

気仙沼市が産地であり、ヒレを原料とする高級食材「フカヒレ」は海外にも輸出されている。  
(漁獲量全国1位)



### さんま

気仙沼、女川は全国有数の水揚げ量を誇る。本県の漁期は10月に最盛期を迎える。  
(漁獲量全国3位)



### 米

ひとめぼれ、ササニシキの主産地。環境保全米等、環境に配慮した生産にも取り組む。  
(収穫量全国5位)



### いちご

「仙台いちご」のブランド名で有名。亘理郡は、栽培に適した環境から東北のいちご王国と呼ばれる。  
(収穫量全国10位)



### せり

根まで食べる「せり鍋」が有名。「河北せり」は令和2年12月にGI登録され、「仙台せり」は登録申請中。  
(収穫量全国1位)



### ぎんざけ(養殖)

志津川湾が養殖発祥の地。一部養殖ぎんざけは「みやぎサーモン」としてGI登録されている。  
(収穫量全国1位)



### かき類(養殖)

養殖は約400年前に松島湾で開始。生食用の流通が多く、また、養殖用種がきは全国各地に出荷。  
(収穫量全国2位)



# 宮城県内の各地域における農林水産物

## 栗原（くりはら）地域

【農畜産物】 水稻、そらまめ、パプリカ、トマト、りんご、乳用牛、肉用牛、豚  
 【林産物】 なめこ

## 大崎（おおさき）地域

【農畜産物】 大豆、水稻、そらまめ、はくさい、しゅんぎく、トマト、ねぎ、日本なし、肉用牛、乳用牛、豚、採卵鶏、ブロイラー  
 【林産物】 なめこ、ぶなしめじ、えのきたけ

## 仙台地域

【農産物】 六条大麦、水稻、せり、なばな、いちご、きゅうり、こまつな、はくさい、ねぎ、トマト、パプリカ、ばれいしょ、りんご、日本なし  
 【林産物】 くらまつ  
 【水産物】 ひらめ、まぐろ類、さけ類、あなご類、かれい類、わかめ類、かき類、のり類

## 気仙沼（けせんぬま） ・本吉（もとよし）地域

【農産物】 水稻、なばな、ねぎ  
 【林産物】 あかまつ、くろまつ  
 【水産物】 さめ類、かじき類、さんま、まぐろ類、さけ類、あなご類、かつお、ぎんざけ、ほや類、わかめ類、かき類、ほたてがい

## 登米（とめ）地域

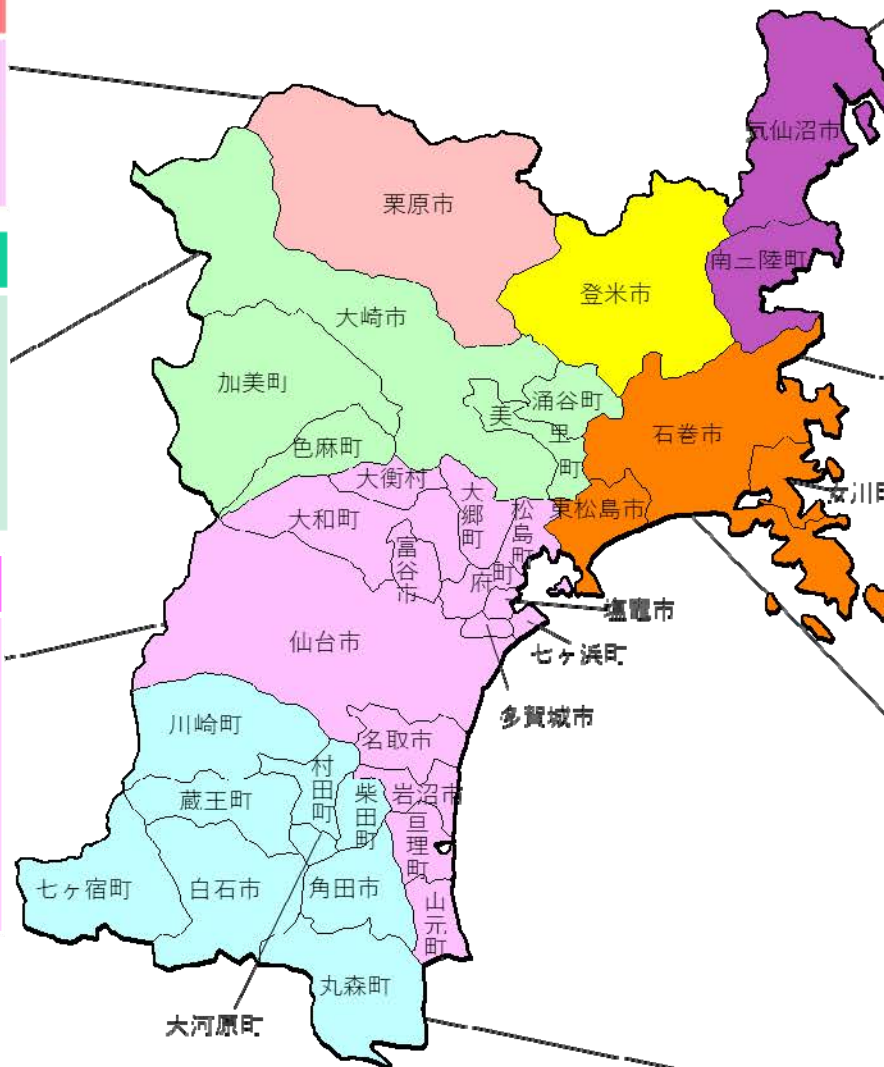
【農畜産物】 大豆、水稻、きゅうり、はくさい、ばれいしょ、りんご、肉用牛、乳用牛、豚  
 【林産物】 すぎ

## 石巻（いしのまき）地域

【農畜産物】 大豆、六条大麦、水稻、せり、いちご、しゅんぎく、きゅうり、こまつな、はくさい、トマト、ねぎ、パプリカ、ばれいしょ、肉用牛  
 【林産物】 くらまつ  
 【水産物】 ひらめ、さんま、まぐろ類、たら類、さけ類、かつお、かれい類、あなご類、ぎんざけ、ほや類、わかめ類、のり類、かき類、ほたてがい

## 仙南（せんなん）地域

【農畜産物】 六条大麦、水稻、そらまめ、いちご、きゅうり、りんご、かき、日本なし、乳用牛、採卵鶏、ブロイラー



出典：宮城県公式ウェブサイト「食材工国みやぎ」等を基に作成

# 宮 城 県 の 農 業 ( 1 )

- ・耕地面積は12万5,800haで、全国第8位。内訳は、田が10万3,700ha、普通畑が1万5,200ha、牧草地在5,720ha、樹園地在1,170ha。
- ・農業経営体数は3万5経営体で、全国第11位。また、総農家数は、4万1,509戸で全国第18位。
- ・認定農業者数は6,279経営体で、全国第15位。うち、法人数は、707法人で全国第8位。

## 耕地面積

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
耕地面積	125,800 ha	4,372,000 ha	8
田	103,700 ha	2,379,000 ha	4
畑	22,100 ha	1,993,000 ha	21
普通畑	15,200 ha	1,130,000 ha	18
樹園地	1,170 ha	268,100 ha	44
牧草地	5,720 ha	595,100 ha	6
参考) 総土地面積	728,229 ha	37,797,561 ha	16

出典：「令和2年耕地面積(7月15日現在)」、「令和3年全国都道府県市区町村別面積調(1月1日時点)」(国土交通省国土地理院)

## 荒廃農地面積

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
荒廃農地面積	6,033 ha	283,536 ha	20

出典：「令和元年の都道府県別の荒廃農地面積」

## 担い手への農地の集積状況

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
担い手への集積面積	74,778 ha	2,508,560 ha	7
集積率	59.2 %	57.1 %	10

出典：「農地中間管理機構の実績等に関する資料(令和元年度版)」

注：農地中間管理機構を介さないものを含む。  
令和元年3月末の数値である。

## 農業経営体数、農家数及び集落営農数

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
農業経営体数	30,005 経営体	1,075,705 経営体	11
法人経営体	688 経営体	30,707 経営体	17
総農家数	41,509 戸	1,747,079 戸	18
販売農家	28,632 戸	1,027,892 戸	11
参考) 世帯総数	944,720 世帯	53,448,685 世帯	14
集落営農数	859 集落営農	14,832 集落営農	2

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「平成27年国勢調査」(総務省統計局)、「集落営農実態調査(令和2年2月1日現在)」

## 基幹的農業従事者数及び認定農業者数

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
基幹的農業従事者数	32,818 人	1,363,038 人	19
男	20,675 人	822,144 人	19
女	12,143 人	540,894 人	19
65歳以上	23,679 人	948,621 人	20
基幹的農業従事者数に対する65歳以上割合	72.2 %	69.6 %	-
認定農業者数	6,279 経営体	233,806 経営体	15
法人数	707 法人	26,080 法人	8
参考) 総人口数	2,333,899 人	127,094,745 人	14

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「認定農業者の認定状況(令和2年3月末現在)」、「平成27年国勢調査」(総務省統計局)

令和3年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用  
(但し「2020年農林業センサス」は令和3年4月27日公表データを使用)

# 宮 城 県 の 農 業 ( 2 )

- ・ 農業産出額は1,932億円で、全国第18位。内訳は、米が839億円、野菜が265億円、肉用牛が274億円、鶏卵が131億円。
- ・ 農畜産物の生産状況は、せり及びパプリカが全国第1位、大豆が全国第2位、水稲が全国第5位、肉用牛が全国第7位。
- ・ 農業者等による生産関連事業は、農家レストランの年間販売金額が10億5,000万円で全国第9位、事業体数が40事業体で全国第6位。

## 農業産出額

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
農業産出額	1,932 億円	89,387 億円	18
米	839 億円	17,484 億円	5
麦類	2 億円	543 億円	19 *
雑穀	0 億円	110 億円	21
豆類	22 億円	773 億円	3
いも類	4 億円	2,007 億円	38
野菜	265 億円	21,515 億円	27
果実	27 億円	8,399 億円	43
花き	27 億円	3,264 億円	35
工芸農作物	1 億円	1,699 億円	37
その他作物	4 億円	718 億円	28 *
畜産	736 億円	32,344 億円	12
肉用牛	274 億円	7,482 億円	6
乳用牛	137 億円	9,353 億円	9
生乳	121 億円	7,629 億円	9
豚	127 億円	6,122 億円	17
鶏	198 億円	8,647 億円	14
鶏卵	131 億円	4,595 億円	14
ブロイラー	57 億円	3,510 億円	15 *
その他畜産物	1 億円	740 億円	38
加工農産物	2 億円	530 億円	23

出典：「令和元年生産農業所得統計」

注：1 「全国」の値は、都道府県別に推計した農業産出額を合計した値であり、全国推計した農業総産出額とは一致しない。

2 「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

## 農畜産物の生産状況

区 分	年次	宮 城 県	全 国	全国順位
せり	収穫量	H30 443 t	1,088 t	1
パプリカ	収穫量	H30 1,441 t	6,397 t	1 *
つるむらさき	収穫量	H30 190 t	1,165 t	2 *
大豆	収穫量	元 15,100 t	217,800 t	2
水稲	収穫量	R2 377,000 t	7,763,000 t	5
六条大麦	収穫量	R2 4,050 t	56,600 t	6 *
肉用牛	飼養頭数	R2 80,900 頭	2,555,000 頭	7
乳用牛	飼養頭数	R2 18,500 頭	1,352,000 頭	9
りんご	収穫量	元 2,590 t	701,600 t	9
いちご	収穫量	元 4,610 t	165,200 t	10
ねぎ	収穫量	元 8,410 t	465,300 t	17

出典：「作物統計」、「野菜生産出荷統計」、「果樹生産出荷統計」、「地域特産野菜生産状況」、「畜産統計」  
注：「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

## 農業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位	
農産加工	総額	8,643 百万円	946,841 百万円	33
	事業体数	660 事業体	32,400 事業体	20
農産物直売所	総額	15,455 百万円	1,053,366 百万円	33
	事業体数	480 事業体	23,650 事業体	21
農家レストラン	総額	1,050 百万円	35,696 百万円	9 *
	事業体数	40 事業体	1,360 事業体	6 *

出典：「令和元年度6次産業化総合調査」

注：「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

令和3年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

# 宮 城 県 の 林 業

- ・ 林業産出額は85億7,000万円で、全国第16位。内訳は、木材生産が49億2,000万円、栽培きのこ類生産が35億7,000万円。
- ・ 林産物の生産状況は、あかまつ・くろまつ（針葉樹）が全国第4位、すぎ（針葉樹）が9位、ぶなしめじが6位、えのきたけが8位。
- ・ 製材工場数は83工場で、全国第27位。内訳は、国産材のみが49工場、国産材と輸入材が34工場。

## 林野面積

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
林野面積	407,710 ha	24,770,166 ha	22
国有林	121,700 ha	7,153,338 ha	14
民有林	286,010 ha	17,616,828 ha	26
人工林面積	198,235 ha	10,203,842 ha	21

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」、「森林資源の現況」(平成29年3月31日現在)

## 林業経営体数

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
林業経営体数	489 経営体	34,001 経営体	27
法人経営体	78 経営体	4,093 経営体	19

出典：「2020年農林業センサス(令和2年2月1日現在)」

## 林業産出額

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
林業産出額	85.7 億円	4,549.2 億円	16
木材生産	49.2 億円	2,294.0 億円	16
栽培きのこ類生産	35.7 億円	2,170.2 億円	17

出典：「令和元年林業産出額」

注：「全国」の値は、都道府県別に推計した林業産出額を合計した値であり、全国推計した林業産出額とは一致しない。

## 林産物の生産状況

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
素材生産量	610 千m <sup>3</sup>	21,883 千m <sup>3</sup>	10
針葉樹	553 千m <sup>3</sup>	19,876 千m <sup>3</sup>	10
あかまつ・くろまつ	40 千m <sup>3</sup>	601 千m <sup>3</sup>	4
すぎ	497 千m <sup>3</sup>	12,736 千m <sup>3</sup>	9
広葉樹	57 千m <sup>3</sup>	2,007 千m <sup>3</sup>	9
ぶなしめじ	生産量 3,073 t	118,597 t	6 *
えのきたけ	生産量 1,535 t	128,974 t	8 *

出典：「令和元年木材統計」、「令和元年特用林産基礎資料」

注：「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

## 製材工場数

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
工場数	83 工場	4,382 工場	27
製材用素材の入荷があった工場数	83 工場	4,340 工場	27
国産材のみ	49 工場	3,358 工場	31
国産材と輸入材	34 工場	771 工場	5

出典：「令和元年木材統計」

令和3年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用  
(但し「2020年農林業センサス」は令和3年4月27日公表データを使用)

# 宮 城 県 の 漁 業

- ・ 漁業産出額は834億円で、全国第4位。
- ・ 水産物の生産状況は、海面漁業では、さめ類が全国第1位、さんまが全国第3位。また、海面養殖業では、ぎんざけが全国第1位、かき類が全国第2位。内水面漁業では、さけ類が全国第5位。
- ・ 漁業者等による生産関連事業は、水産物直売所の事業体数が40事業体で全国第3位、年間販売金額が3億9,800万円で全国第22位。

## 漁船隻数

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
漁船隻数	5,318 隻	132,201 隻	6
動力漁船	1,498 隻	69,920 隻	19

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

注：漁船隻数は、海面漁業経営体が漁業生産のために使用した漁船の数である。

## 漁業経営体数

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
海面漁業経営体数	2,326 経営体	79,067 経営体	13
内水面漁業経営体数	29 経営体	4,772 経営体	34

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

## 漁業就業者数

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
海面漁業就業者数	6,224 人	151,701 人	5
男	5,530 人	134,186 人	4
女	694 人	17,515 人	11

出典：「2018年漁業センサス(平成30年11月1日現在)」

## 漁業産出額

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業産出額	834 億円	13,484 億円	4

出典：「令和元年漁業産出額」

## 水産物の生産状況

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位
海面漁業・養殖業生産量	270,728 t	4,143,433 t	3 *
海面漁業漁獲量	195,460 t	3,228,206 t	4
さめ類	11,731 t	23,524 t	1 *
さんま	5,973 t	45,778 t	3 *
海面養殖業収穫量	75,268 t	915,228 t	4 *
ぎんざけ	14,179 t	15,938 t	1 *
かき類	21,406 t	161,646 t	2 *
内水面漁業・養殖業生産量	381 t	52,875 t	19 *
内水面漁業漁獲量	141 t	21,767 t	16 *
さけ類	114 t	6,240 t	5 *
内水面養殖業収穫量	240 t	31,108 t	18 *

出典：「令和元年漁業・養殖業生産統計」

注：1 海面漁業・養殖業生産量は、当該都道府県に所在する漁業・養殖業経営体の生産量である。

2 「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

3 東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所事故の影響を受けた区域において、同事故の影響により出荷制限又出荷自粛の措置がとられたものについては、生産量に含めていない。

## 漁業生産関連事業の年間販売金額及び事業体数

区 分	宮 城 県	全 国	全国順位	
水産加工	総額	3,879 百万円	175,132 百万円	13
	事業体数	30 事業体	1,500 事業体	16
水産物直売所	総額	398 百万円	36,489 百万円	22 *
	事業体数	40 事業体	800 事業体	3 *
漁家民宿	総額	298 百万円	6,659 百万円	7 *
	経営体数	30 経営体	900 経営体	8 *

出典：「令和元年度6次産業化総合調査」

注：「\*」印がある区分の順位は、秘密の保護上統計数値を公表していない都道府県を除いた順位である。

令和3年3月31日時点における最新の統計等の公表データを使用

# 宮 城 県 の 農 林 水 産 業 の 話 題 等

## 宮城県の津波被災地域の農業構造の変化について

東日本大震災の津波によって、宮城県では耕地面積の約1割、津波被災市町村（※沿岸部に位置する15市町）ではその約4割が浸水するなど壊滅的な被害を受けた。その後の復旧・復興事業を通じて、順次営農は再開され、その過程において、経営規模の拡大や個別経営体の法人化などが進み、農業構造は大きく変化した。

農林業センサスによれば、2010年からの10年間で農業経営体数は、全国で35.0%、宮城県で40.4%減少したが、津波被災市町村はこれを上回る52.5%減少した。一方、法人経営体は、全国の59.4%増に対して、津波被災市町村は155.3%増と急増した。

1経営体当たりの経営耕地面積については、全国では41.0%増（2.2→3.1ha）、宮城県では54.2%増（2.3→3.5ha）となった中、津波被災市町村は2.0haから86.4%増の3.7haに拡大した。

※気仙沼市、南三陸町、石巻市、女川町、東松島市、松島町、利府町、塩竈市、七ヶ浜町、多賀城市、仙台市（宮城野区、若林区）、名取市、岩沼市、亶理町及び山元町の15市町

	2010年			2020年			増減率(%)		
	農業経営体数	うち法人経営体	1経営体当たり経営耕地面積(a)	農業経営体数	うち法人経営体	1経営体当たり経営耕地面積(a)	農業経営体数	うち法人経営体	1経営体当たり経営耕地面積
全 国	1,679,084	21,627	219	1,092,120	34,484	308	▲ 35.0	59.4	41.0
宮 城 県	50,741	347	229	30,217	764	353	▲ 40.4	120.2	54.2
津波被災市町村	14,278	76	198	6,789	194	369	▲ 52.5	155.3	86.4

## 宮城県育成いちご新品種「にこにこベリー」の本格出荷

いちごの生産量が東北一の宮城県では、2020年からいちごの新品種「にこにこベリー」が本格的に出荷されるようになった。「にこにこベリー」は宮城県育成品種「もういっこ」と「とちおとめ」を掛け合わせてできた品種で、宮城県が2005年から育成に取り組んできた。「とちおとめ」は「もういっこ」より収量がやや少なく、「もういっこ」は開花が「とちおとめ」より遅く年内収量が少ない傾向がみられる。そこで、「とちおとめ」と同程度以上の早生性を持ち、多収で高品質な特性を持つ新品種「にこにこベリー」を開発した。11月から6月まで長期間収穫できることから、クリスマス商戦やいちごの流通が少ない初夏に売り出したい意向。

宮城県は、栽培マニュアルの作成、年間通しての栽培研修会の開催を通して、生産技術の向上を図っている。



【にこにこベリー】

写真提供：宮城県亶理農業改良普及センター